# 若中だより

３月号

【《校訓》創造・協調・自律】

北九州市立若松中学校
校　長　大庭　崇彦

## 素晴らしい卒業式を終えて

３月８日に、卒業生１２４名が若松中学校を巣立っていきました。姿勢よく、素晴らしい返事や態度を見せてくれながら卒業していきました。式では、在校生代表として生徒会執行部の藤原さんが、心のこもった送辞を読んでくれました。また、卒業生を代表して鎌田さんが、答辞の中であなたたち在校生へのお礼と、これからもこの若松中学校をよろしくという話をしてくれました。卒業生たちは、これから新しい環境の中で新たな目標や夢を叶えるためにしっかり頑張ってくれることと思っています。

在校生の皆さん、教室の飾りつけや清掃、体育館の準備など本当にありがとうございました。

## 1、2年生はクラスマッチを実施

１年生は、１２日（火）に「バレーボール」、２年生は１４日（木）に「バスケットボール」のクラスマッチを行いました。どちらの種目も仲間を信じてボールをつないだり、最後まであきらめずにボールを追いかけて走ったりするなどこの１年間のクラスの団結力が問われるものでした。どちらの学年もとても盛り上がり、また、応援する態度がとても素晴らしかったです。勝ち負けよりも、その取り組む姿勢やクラスの皆で方向性を合わせて頑張ったことがとても大切なことです。次年度も開催できるように、また日々の学習を頑張っていきましょう。大会を企画・運営してくれた体育委員の皆さん本当にお疲れさまでした。どちらの学年も、最後は職員チームとの対戦があったようで、先生たちのお手本のようなプレーとまだまだ若い者には負けられないという意地が感じ取れたのではないでしょう

**「出会いがあるから人生は素晴らしく、別れがあるから人生は美しい」**

出会いがあれば、必ず別れがあります。人は、出会う人によって大きく成長するものです。別れが寂しく悲しいと感じるのは、きっとその出会いが素晴らしかったことの証だと思います。今日の日をもってお別れをする先生方、今のクラスの仲間たちなどこの１年間一緒に頑張ってきた思い出を大切にしてください。そして、可能な限り感謝の気持ちや言葉を相手に伝えてください。そうすることで、新年度はもっと自分自身が頑張ることができるでしょうし、今の自分や新しい仲間、新しいクラスでより成長させようと思う気持ちが高まると思います。そして、１年後の自分やクラスが最高だと思えるように再び頑張ってください。

新しい出会いが、あなたにとっても周りの人にとってもお互いが高め合えるる存在になるように・・・。「たくさんの　可能性を　秘めている　子どもたち」を若松中学校の先生たちはいつまでも応援しています。この１年間本当にありがとうございました。そして、またいつかどこかで・・・。

**保護者の皆様へ**

**この１年間、本校の学校運営に多大なるご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。これからも子どもたちが幸せになるために職員一同精一杯努力を重ねていきたいと思います。今後とも、お子様の成長のために、学校と保護者様とで子どもたちをサンドイッチのように挟んで成長させていければと思います。来年度も、ご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。**